

学校プロフィール

学校名(名張西高等学校)

【平成 23年 4月】

1. 目指す学校像について

項目	内容
(1) 目指す学校像	<ul style="list-style-type: none"> ○共に学び合い、共に成長できる学校 ○信頼感に満ちた進学校 ○前向きな姿勢を持ち続ける学校
(2) ありたい姿(実現したい学校の状態) 今の学校が「目指す学校像」に向かうため、「こうでありたい」と考えている具体的な学校の状態や目標について、記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○知的向上心や学ぶ喜びを持ち、自学自習ができています。 ○学び合う、刺激し合う関係づくりができています。 ○挨拶や時間厳守がしっかりでき、身なりや言葉遣いなどの生活習慣が身についている。 ○生徒が部活動を活発に行い、学習と部活動の両立ができています。 ○学習意欲を高めるとともに学力を定着させるために、授業が工夫改善されている。 ○進路実現が図られ、保護者や地域から信頼されている。 ○体育祭や文化祭などの学校行事に生徒が主体的に取り組み、活気のある学校として地域に存在している。 ○本校を志望する中学生が増加し、志願倍率は常に1倍以上で、活気のある学校になっている。

2. 現状の認識について

(1) 「価値」を提供する相手方				
① 相手方の区分	生徒と保護者	中学生	地域	進路先
② 現在の要求・期待	<ul style="list-style-type: none"> ○学力の向上 ○補習の充実 ○授業内容の充実 ○進路実現 ○施設設備の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○学力の向上 ○進路実現 ○学校行事や部活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒指導の徹底 ○学校の情報提供 ○学校開放 	<ul style="list-style-type: none"> ○勤労観・職業観の育成 ○主体的に行動できる人間の育成 ○学力の向上 ○コミュニケーション力
(2) パートナー				
① パートナーの区分	保護者	中学校	地域	進路先
② パートナーからの要望・期待	<ul style="list-style-type: none"> ○学力の向上 ○補習の充実 ○進路実現 ○授業内容の充実 ○指導についての情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○学力の向上 ○進路実現 ○部活動の充実 ○学校の情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒指導の徹底 ○学校の情報提供 ○学校開放 	<ul style="list-style-type: none"> ○勤労観・職業観の育成 ○主体的に行動できる人間の育成 ○学力の向上 ○コミュニケーション力
③ パートナーへの要望・期待	<ul style="list-style-type: none"> ○社会生活をする上での上つけ ○指導に対する理解 	<ul style="list-style-type: none"> ○進路指導 ○基礎学力の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の教育力(保護者、学校、地域とともに子どもを育てる) 	<ul style="list-style-type: none"> ○連携の強化 ○学校・会社見学の受け入れ
(3) 組織の現状 「ありたい姿」の実現に向けて、現在、認識している学校の状態や学校を取り巻く環境について、記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○自学自習が十分でない。 ○家庭学習時間が十分でない。 ○進路実現のための実力が十分についていない。 ○元氣よく挨拶できない生徒がいる。 ○学び合い、刺激し合う関係づくりが十分でない。 ○部活動の加入率は、7割を切っており、減少傾向にある。 ○この数年、英語科、情報科の志願状況が厳しい。 ○進学校としての期待が高い。 ○体育祭や文化祭などの学校行事は、現在も生徒が主体的に取り組み活気がある。 ○伊賀地区の中学校卒業生の減少や高校進学者の他地区への流出等により、今後伊賀地区の募集定員の減が考えられる。 			

3. 課題の認識について

<p>(1) 重点化に向けた視点 「ありたい姿」の実現に向けた学校の重点取組を導き出すための、学校経営における重要な視点や方針を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的な学習者を育て、進路実現の実力をつけるために、授業改善の取り組みを推進する。 ○生徒一人ひとりの進路実現に向けて進路指導體制を確立する。 ○生活習慣の確立は、学力向上にとって大切である。挨拶・服装・言葉遣い・時間厳守・掃除・遅刻などの生活指導を徹底する。 ○部活動は、「望ましい人間関係」や「生きる力」を育成する上で、また、学校を活性化する上でも大切な活動と位置づけ、その取り組みを重視する。 ○広報誌等を発行して、中学生やその保護者、地域への広報活動を積極的に進める。 ○学校経営方針や様々な取り組み、成果を、ホームページや新聞・テレビ等のメディアで積極的に発信する。
<p>(2) 上記の背景・理由 「重点化に向けた視点」に記入された内容を重視している背景や理由について、記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒・保護者の期待や要望の上位にあるのは、学力の向上、授業内容の充実、進路実現である。授業改善や進路指導、生活指導を充実し、その期待に応える。 ○中学校からは部活動の活性化の期待がある。本校としても、部活動は人間関係づくり、生きる力の育成という観点から、その取り組みを重視している。 ○保護者や中学校・地域からは、学校の情報提供の要望が強い。ホームページや様々なメディアを活用して、情報発信をするとともに、広報活動を行い、本校の様子を理解してもらうことにより、志願者の増加に結びつけたい。